



事務局だより 12月号

地域世話人会議を開催しました

例年9月に開催している地域世話人会議ですが、今年は緊急事態措置の適用により、令和3年11月19日(金)14時から広島国際会議場で開催しました。

この会議は、小学校区単位に組織された地域班において、会員と事務局のパイプ役として活躍いただいている地域世話人の方々にお集まりいただき、事務局との情報交換等を行うもので、地域世話人53名が出席されました。

建部理事長からシルバー人材センターを取り巻く環境と現状について報告した後、事務局からの伝達事項と「協同労働」についての講演を行いました。

1 伝達事項

- ①令和3年度事業計画
- ②地域世話人の役割
- ③会員動向調査
- ④その他
 - ・会員のひろばへの投稿募集
 - ・同好会活動の紹介（カラオケ、ウォーク、切り絵）



2 講演『協同労働について』

講師：広島市「協同労働」プラットフォーム
統括コーディネーター 小暮 航 様

就労や社会参加を希望する意欲と能力のある60歳以上の方が中心となって、地域課題の解決のために取り組む「協同労働」という働き方について説明がありました。

住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、日々の生活の困りごとを助け合う地域づくりをサポートする事業で、地域世話人の皆様は、熱心に講演を聴かれていました。



会員部会「農園育成事業」

おいもパーティー

11月22日(月)、広島市立中野小学校で、2年生の児童による「おいもパーティー」が開かれました。

建部理事長をはじめ、「中野ふれあい農園」に携わったシルバーの会員が招待され、芋づくりの指導等に対するお礼の言葉をいただきました。

また、児童たちはサツマイモのつるで作った大縄跳びの披露や、歌とダンス、楽器の演奏でシルバー会員と事務局を歓迎してくださったほか、サツマイモのつるで作ったリースをプレゼントしていただきました。

素敵な発表の数々に、会員の皆さんも大変喜んでいました。



交流カフェ

日時：2022年1月4日(火)

9:30~11:30

場所：広島市シルバー人材センター

本部4階会議室

(広島市中区西白島町23-9)

ソーシャルディスタンスに配慮して実施します。
ぜひお越しください!

※次回開催は
2月1日(火)です



ご来場の際は、
手指の消毒・マスクの着用等
ご協力お願い申し上げます。

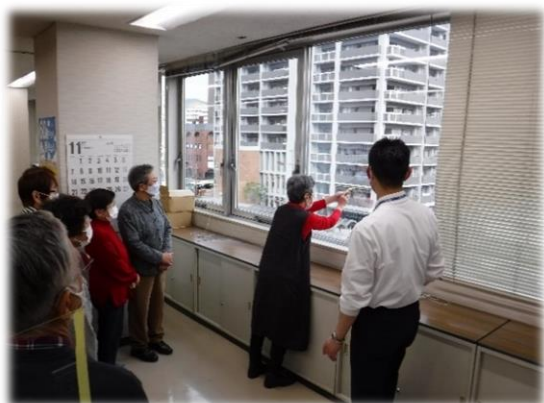
おそうじ研修会を開催しました

11月24日(水)・26日(金)、本部4階研修室で「おそうじ研修会」を開催し、2日間で41名の会員が参加されました。

この研修会は、福祉・家事援助業務を希望する会員に向けたもので、おそうじのプロであるサニクリーン中国から講師をお招きし、スキルアップを図りました。

まず、「掃除の基本とコツ」について楽しく解説していただき、その後2班に分かれて、窓掃除の体験とトイレ掃除の実演を見学し、最後にお風呂掃除についての講義を受けました。

これからのお仕事で活かしていただきたいと思います。



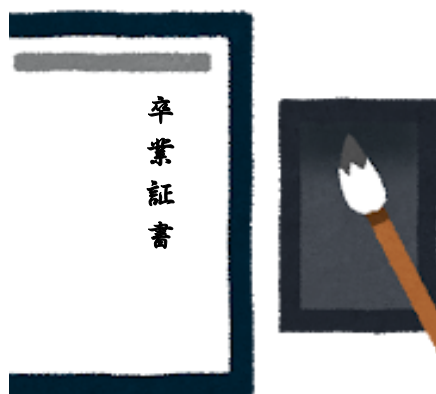
筆耕卒業証書研修会を開催しました

11月17日(水)、本部4階研修室で「筆耕卒業証書研修会」を開催し、9名の筆耕業務就業者が参加されました。

卒業証書の筆耕は、技能の難易度が高いうえ、依頼が年明けから3月までの一時期に集中する中で、均一の仕上がりを求められる仕事です。

そこで、卒業シーズンを迎えるにあたり、事前に出していた卒業証書の課題の筆耕を持ち寄り、それを元に意見交換を行い、注意事項の確認等を行いました。

「名前文字」ならでの配慮も皆で共有し、スキルの向上を図りました。



有料駐輪場会員の接遇研修会を開催しました

新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、9月から延期していた有料駐輪場管理業務の接遇研修会を、11月29日（月）から12月8日（水）までに8回開催し、180名の会員が受講されました。

今年の研修会は、基本的な接遇のあり方に加え、コロナ禍での接遇や聴き方、伝え方のポイントについての内容の濃い研修となり、参加された皆様は熱心に受講されていました。

寒くなるにつれ、自身の体調管理も必要になってきますが、利用者の「安心・納得・理解」につながる対応になるように頑張っていたきたいと思います。



傷害事故、賠償事故の発生状況

前月末現在の事故の発生状況は次のとおりです。「安全はすべてに優先する」を合言葉に安全就業に努めましょう。

(各年度11月末現在)

区分	令和3年度	令和2年度	差
傷害事故	16件	17件	△1件
賠償事故	14件	21件	△7件
計	30件	38件	△8件



市民講習

健康講習

「手軽に楽しく介護予防運動 ～めざせ健康寿命アップ～」

11月30日（火）、本部4階研修室で、市内在住の60歳以上の方を対象にした市民講習「手軽に楽しく介護予防運動 ～めざせ健康寿命アップ～」を開催しました。昨年に引き続き、広島市スポーツ協会の土井芳男様に健康に関する講演を行っていただきました。

14名の方が参加され、楽しく充実した様子で受講されておられました。

今後も地域と連携しながら、市民の皆様にとって有意義な講習を企画してまいります。



せん定講習

「あなたにもできる植木の手入れ」

11月18日（木）、本部4階研修室で、市内在住の60歳以上の方を対象にした市民講習「あなたにもできる植木の手入れ」を開催しました。新型コロナ対策のため、例年より定員を減らし、23名の方が受講されました。

内容は、講師による講義とセンター職員による当センターの紹介です。

講師は、広島市の被爆樹木の登録に際し、調査協力、助言などを行われている樹木医で、当センター植木スクール顧問の堀口力様です。

堀口講師には手製のテキストを基に、疲労の少ない道具の使い方や、せん定の時期や方法などをホワイトボードや実際の道具を使って詳しく講義をしていただきました。

受講生から「とても参考になった」「また聴きにきたい」などの声があがっていました。

また、受講生の一人からは、「シルバーの植木スクールはいつ頃募集されるのか」といった質問もありました。今年もせん定に興味のある市民に喜んでいただけたことと合わせ、講習を受講された方がシルバー事業への関心を持っていただき、一人でも多く入会していただければ幸いです。



健康 ぷらざ

入浴中の事故

— ヒートショックと入浴熱中症 —

指導：千葉科学大学危機管理学部保健医療学科救急救命学コース 教授 黒木 尚長

企画：
日本医師会

No. 549

入浴中の事故の実際

高齢者の増加に伴って、入浴中の事故は増え続けています。2013年のデータですが、全国の入浴中の急死者数は年間約19,000人と推計されています。

急激な温度変化により体がダメージを受けるヒートショックは、寒い脱衣所から急に熱い湯に入ったときに血圧が変動して心筋梗塞しんきんこうそくを起こすことがあるので、入浴事故の主な原因とされてきました。しかし高齢者の入浴事故を調査した結果では、ヒートショックは7%で、入浴熱中症が84%でした。

入浴熱中症に要注意

体温37℃の人が全身浴をした場合、湯温が41℃では33分で、42℃では26分で体温が40℃に達するという研究報告があります。体温が40℃を超えると熱中症の症状が出始めて、意識障害が起き、42.5℃に達すると心室細動を起こして突然死する危険性が高まります。

高齢者は熱さを感じにくく、長時間浴槽に浸かる傾向にあり、予兆なく意識障害に陥りやすいです。体格の小さな子どもや痔せた人は、体が温まりやすいので注意が必要です。飲酒後に入浴すると眠り込んでしまったり、ダイエット目的の入浴では症状をがまんしてしまい、長風呂になりやすいので大変危険です。



入浴中の事故を防ぐには

サウナ愛好家が、サウナ室と水風呂への入浴を繰り返す温冷交代浴によって得られる快感を「ととのう」と表現します。自律神経の働きを高める方法のひとつですが、ヒートショックと同じことです。高血圧や心臓に病気のある方には危険です。持病がなくても体調が良くないときには、サウナも入浴も控えましょう。

体温を過度に上昇させない入浴の仕方などを工夫して(表)、安全な入浴を心がけましょう。

表 入浴事故を防ぐ工夫

- 湯温を41℃以下にする。
- 浴槽につかる時間は10分以内にする。
- 浴室に時計を置く。
- 半身浴やシャワーを取り入れる。
- 入浴後の体温測定を習慣にする。
- 飲酒後に入浴しない。
- 入浴する際に同居者に一声かける。



交通安全講習会

参加費
無料

安全グッズ
進呈

体験! 反応速度・俊敏性の測定

「クイックキャッチ」

★落ちてくる光をつかめ!!



高齢ドライバー向けの講習会
～ 事故から学ぶ安全運転 ～

*** 講習会へ参加される方へお願い**

当日は、新型コロナ対策として、マスクの着用をお願いします。また、37.5℃以上の熱がある場合は、入場をお断りする場合があります。

なお、過去2週間以内に、発熱や咳・咽頭痛などの症状があった方は、参加を控えてください。

お申込み 電話 (082) 223-1156

広島市シルバー人材センター 本部

お申込み締切り

令和4年1月14日(金)

令和4年

◎シルバー会員のほか、ご家族・知人などの参加も可能!

1	1月20日(木) 14:00～15:30	佐伯区地域福祉センター 6階大会議室1・2・3 (佐伯区海老園1-4-5)	定員30名
2	1月21日(金) 14:00～15:30	安佐南区地域福祉センター 6階大会議室1・2・3 (安佐南区中須1-38-13)	定員50名
3	1月27日(木) 14:00～15:30	安芸区民文化センター 4階会議室B (安芸区船越南3-2-16)	定員30名
4	2月1日(火) 14:00～15:30	東区地域福祉センター 3階大会議室1・2 (東区東蟹屋町9-34)	定員40名

※ 駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用下さい。

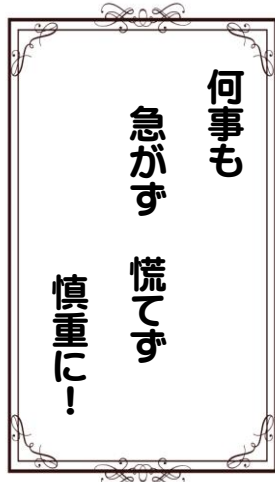
主催 広島市シルバー人材センター

協力 広島市道路管理課安全対策係



「ヒヤリ・ハット体験記」・「安全スローガン」

**募集
します**



令和4年度の

【令和3年度『安全スローガン』最優秀作品】

「ヒヤリ・ハット体験記」と「安全スローガン」を募集します。

応募資格 広島市シルバー人材センターの会員

募集期間 令和4年1月4日(火)～令和4年2月4日(金)

応募方法 専用の応募用紙などに、住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し、郵便、ファックス等で応募してください。
(「ヒヤリ・ハット体験記」はひとり1点
「安全スローガン」はひとり3点以内。)

あて先 広島市シルバー人材センター 企画係
〒730-0005 広島市中区西白島町23番9号
☎ (082) 223-1156 Fax (082) 223-8528

**応募者全員に
記念品進呈**

応募上の注意

- ・自身で創作した未発表作品に限ります。応募作品は返却しません。
- ・「ヒヤリ・ハット体験記」は、シルバー事業での体験をもとに400字以内で、タイトルをつけてください。
- ・最優秀作品は、会報誌「シルバーだより令和4年5月号」で発表するとともに、令和4年度通常総会で表彰します。
- ・安全スローガンの作品は、安全就業の啓発などで活用させていただきます。

令和3年度『ヒヤリ・ハット体験記』最優秀作品タイトル 『河川除草作業のヒヤリハット』

